

江南市子ども・子育て支援推進協議会会議録要旨

1 日 時 平成27年2月16日（月） 午前10時～11時30分

2 場 所 江南市役所 防災センター研修室1

3 出席者

委 員 12名

松尾昌之 杓名珠子 伊藤靖祐 今井敦六 大脇記子
兼岩國太 笹瀬ひと美 柴田広美 長崎慶子 中村卓美
野木森千恵子 陸浦歳之

事務局 4名

4 次 第

1. 子育て支援課長あいさつ

2. 議題

(1) 江南市子ども・子育て支援事業計画（案）に関するパブリックコメントの結果について

(2) 江南市子ども・子育て支援シンポジウムの開催結果について

(3) 幼稚園保育料の見直しについて

3. その他

平成27年度市立保育所入園受付状況について

委員長：事務局から、議題1の江南市子ども・子育て支援事業計画（案）に関するパブリックコメントの結果について説明をお願いします。

⇒事務局より資料1に基づき説明

【特段の質疑なし】

委員長：次に議題2江南市子ども・子育て支援シンポジウムの開催結果について事務局、報告をお願いします。

⇒事務局より資料2に基づき説明

【特段の質疑なし】

委員長：次に議題3 幼稚園保育料の見直しについて事務局、説明をお願いします。

⇒事務局より資料3に基づき説明

【特段の質疑なし】

【議題は終了】

3. その他について

(事務局)

新年度の市の保育所18園の入所申込状況についてご報告します。平成26年11月17日から12月5日までの1次の入所申込を行いました。申込み者数は、私的契約児を含めて497人でした。在園児の継続入所者との合計では、1,838人となっております。

平成26年度4月当初の入園者数の合計は、1,813人でしたので入所者数は若干の増加傾向にあります。

江南市の18園の定員の合計は2,200人ですので、全体としては定員に余裕があるものの、入所希望園の偏りが大きく、定員に余裕のある園がある反面、定員を大きく超える申し込みのあった園では、多くの子どもが、第一希望に入所できない状況となっています。特に布袋北保育園では、定員140人のところ、159人の申し込みがあり、5歳児を除くすべてのクラスで定員を超える申し込みがあり、利用調整を行って入所者の決定をしています。

本日2月16日から18日までの3日間で2次の入所申込の受け付けをしていますので、入所者数の合計はもう少し増えるものと思われます。

(委員)

利用希望が集中している保育園と反対に少ない保育園はどの園ですか。

(事務局)

利用希望者が多く、第1希望の保育園に入所できないクラスが生じた園は、あずま、古知野中、門弟山、古知野南、古知野西、布袋北保育園です。

利用希望者が減少している保育園は、江南団地周辺の保育園である宮田東、藤里、宮田南です。

(委員)

指定管理者が運営している保育園は、制度の導入当時は非常に反対の声が多かったようですが、現在はそういった心配がなくなり運営状態が安定しているということですね。

(事務局)

保護者の皆さんは、指定管理で運営している園のメリットや指定管理者独自のサービスの利用を希望されており、利用希望者は増加しています。

(委員)

私的契約児は何名申し込みがありますか。

(事務局)

約60名です。

(委員)

第3子育て支援センターはオープンして約1ヵ月になりますが、利用状況はどうですか。

(委員)

大変多くの方に利用していただいています。午前中はほぼ20～30組、午後は10組程度の利用状況です。土曜日は、比較的余裕がある状況です。

(委員長)

それでは、事務局へ進行をお返しします。

司会(課長)：今年度の協議会の開催は本日が最後となります。来年度以降は子ども・子育て支援事業計画の進行管理等を行うこととなりますので委員の皆さまには、ご意見いただくこととなります。今後ともよろしくお願ひします。

【協議会終了】